KITAKYUSHU CITY 北九州市消防局
Fire and Disaster Management Bureau
Press Release

報道機関各位

令和８年１１月６日
北九州市消防局

令和８年度 JICA 課題別研修
「消防・防災」研修員による副市長表敬

北九州市消防局では１０月から、**総務省消防庁及び独立行政法人国際協力機構（JICA）の３者で連携**して「**JICA 課題別研修「消防・防災」**」を実施しています（令和８年１０月８日報道発表済）。約２か月の研修期間が残り３週間程度と大詰めを迎えるにあたり、**各国の JICA 研修員１０名が北九州市の館副市長を表敬訪問**します。

当日は、１０か国から来日した研修員の紹介のほか、研修員及び副市長からの挨拶及び記念品の贈呈などを予定しております。ぜひご取材いただきますようお願いいたします。

１　日時
令和８年１１月１８日（水）１５時００分～１５時３０分

２　場所
北九州市役所　本庁舎５階　プレゼンルーム

【出席者】
・ＪＩＣＡ研修員（１０か国・１０人）
アルメニア、バングラデシュ、ベリーズ、ブラジル、ジブチ、ニウエ、パプアニューギニア、フィリピン、サモア、ベトナム
・独立行政法人国際協力機構九州センター所長
・北九州市 副市長 館 圭輔
・消防局長、消防局総務部長 ほか

【内容】
・研修員紹介
・独立行政法人国際協力機構九州センター所長挨拶
・研修員代表挨拶
・北九州市館副市長挨拶
・記念品贈呈
・写真撮影　　ほか

【本研修の背景・これまでの成果（参考）】
≪背景≫
研修員の自国における**防災対応力強化等を目的とした国際協力事業**です。**昭和６３年から実施し、これまで９０の国と地域から３２２人を受け入れ**ています。
令和８年度は、１０月２日～１２月９日までの４６日間実施しています。
≪成果≫
帰国した研修員により自国での伝達研修が行われています。ホース延長等の技術に加え、安全確認の「指差呼称」といった規律も取り入れられており、本市の技術や日本の文化が世界へ広まる成果に繋がっています。

【問い合わせ先】
消防局総務部訓練研修センター
担当：古城・平田
電話：093－592-5580